

県政経営会議共有事項  
令和7年(2025年)11月4日(火)  
教育委員会事務局保健体育課  
(全国高校総体推進室)

# 令和8年度全国高等学校総合体育大会 「夢へ躍進 青春の夏 近畿総体 2026」

（大会愛称）



つなげみんなの想い  
輝け近畿の舞台で

（大会スローガン）

## 【大会の概要】

- 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）は、教育活動の一環として高校生に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成することを目的とした大会。
- インターハイの夏季大会は、全国を9ブロックに分割して輪番で開催。  
令和8年度大会では、滋賀県が近畿ブロックの幹事県となり各府県の取りまとめを行うとともに、大会全体の総合開会式を令和8年8月3日（月）に滋賀ダイハツアリーナで開催。

## 【滋賀県開催競技】

競技名（7競技）	競技会場 施設（会場地市）	開催日程※1 (令和8年)	選手・ 監督等	競技運営役 員・補助員	観客数 (延べ数)	合 計※2
陸上競技	平和堂HATOスタジアム（彦根市）	7月30日(木)～8月3日(月)	4, 368	1, 357	80, 000	85, 725
水泳(競泳、飛込、水球)	インフロニア草津 アクアティクスセンター（草津市）	8月13日(木)～8月21日(金)	2, 855	844	9, 289	12, 988
バレーボール(女子)	Y M I Tアリーナ（草津市） 守山市民体育館（守山市）	8月3日(月)～8月7日(金)	710	793	34, 385	35, 888
ローラー	関西みらいローラーイングセンター（大津市）	8月9日(日)～8月13日(木)	1, 150	316	2, 335	3, 801
ホッケー	O S P ホッケースタジアム（米原市） 伊吹第1グラウンド（米原市） 県民共済ドーム長浜（長浜市）	8月7日(金)～8月12日(水)	918	728	5, 400	7, 046
ウエイトリフティング	県立安曇川高等学校体育館（高島市）	7月30日(木)～8月3日(月)	604	599	2, 670	3, 873
フェンシング	滋賀ダイハツアリーナ（大津市）	8月9日(日)～8月13日(木)	858	407	2, 000	3, 265
※1 予定日程であり、変更の可能性あり。				合計	11, 463	5, 044
※2 令和7年度インターハイ（中国ブロック大会）の実績を基にした見込み人数。					136, 079	152, 586

## 【大会準備・運営】

- 大会の総括的な準備・運営は、県が設置した「令和8年度全国高等学校総合体育大会滋賀県実行委員会」が会場地市や関係機関・団体等と連携して取り組む。
- 各競技大会の準備・運営は、高体連の各競技専門部（競技団体と連携）が関係機関・団体等と連携して取り組む。
- 大会運営は県が主体となって行い、競技開催経費については、国、県、会場地市等が負担する。

## 【近畿 6 府県開催競技・参加選手等（見込み）について】

- 令和 7 年度中国インターハイでは、約 3 万 7 千人の選手・監督が参加し、延べ約 4 6 万 8 千人の観客が来県。
- 近畿 6 府県で開催する 29 競技に置き換えた場合、以下のとおり。

開催府県（競技数）	開催競技（予定）	選手・監督数	観客数（延べ数）
滋賀県（7 競技）	陸上、水泳、バレー ボール（女子）、ロー イング、ホッケー、ウエイトリフティング、フェンシング	11,463 人	136,079 人
京都府（4 競技）	バレー ボール（男子）、ソフトテニス、自転車競技、ボクシング	4,250 人	50,693 人
大阪府（4 競技）	バスケットボール、卓球、ソフトボール、アーチェリー	4,871 人	98,382 人
兵庫県（4 競技）	体操、登山、空手道、カヌー	3,925 人	22,910 人
奈良県（4 競技）	ハンドボール、剣道、テニス、なぎなた	3,835 人	71,742 人
和歌山県（7 競技）	バドミントン、相撲、柔道、レスリング、弓道、ヨット、少林寺拳法	6,266 人	69,808 人
近畿 6 府県計		34,610 人	449,614 人

※サッカーは、男子：福島県、女子：北海道で開催（選手・監督 2,226 人、観客 延べ 18,436 人）

# 準備・運営

## －高校生活活動－

**生徒が、スポーツを、「する」・「みる」だけでなく、  
「ささえる」立場から、主体的に準備・運営に携わり、  
様々な人と交流し、感動や達成感を得られる大会を目指す  
現在 48名の高校生活活動推進委員が活動中**



(令和6年12月21日 委員委嘱式の集合写真)

### ＜活動状況＞

- 「式典・映像班」「広報班」「おもてなし班」に分かれて令和7年度の広報活動や大会PRイベントの準備・検討を実施中。



「式典・映像班」：総合開会式の選手団激励の内容検討、式典内のアナウンスなど  
「広報班」：カウントダウンイベント企画、広報・PR活動など  
「おもてなし班」：ブース出展や記念品、会場のおもてなしの検討など

- 令和6年12月に広島駅で開催された「2025インターハイ応援フェスティ」を視察し、会場ステージでは令和8年度近畿インターハイのPRも実施。令和7年3月の第2回実行委員会では、その活動を報告。

- 令和7年度は各学校や地区で活動する「学校推進委員」と「地区推進委員」を募集し、本格的な準備に向けて活動を展開。



# カウントダウンイベントの開催

- 「夢へ躍進 青春の夏 近畿総体 2026」の開催を広く県民に周知するとともに、大会の成功に向けて、高校生が積極的に取り組む姿を広くアピールし、大会開催気運の醸成を図る。

## ＜イベントタイトル＞

にーまるにーろく

2026 インターハイ応援祭～びわ湖から全国へ～

## ＜実施日時＞

令和7年（2025年）11月16日（日） 13:00～16:00（予定）

## ＜実施場所＞

イオンモール草津（草津市新浜町300）

（メイン会場）セントラルコート（その他会場）レストランコート、イオンホール

## ＜イベントプログラム＞

### ○メイン会場

#### 第1部 オープニング

競技種目別大会ポスター原画表彰式  
入賞メダル意匠作成者への感謝状贈呈  
カウントダウンボード除幕式

#### 第2部

#### 滋賀県開催競技紹介

ステージパフォーマンス  
近畿ブロック高校生活活動推進委員活動発表

### ○その他会場

- ・競技体験ブース
- ・ものづくり体験コーナー
- ・スタンプラリー企画（記念品あり）



（参考）R7.5.3に開催されたイベントの様子

# インターハイ開催に向けた課題

## ○広報・機運醸成

- ：わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会終了後、速やかにインターハイの周知や盛り上げに取り組む。  
→ 高校生をはじめとする県民の皆さんに、限られた期間で効果的にインターハイ開催を知っていただく取組が必要。

## ○暑熱対策

- ：猛暑（酷暑）の下での開催となり、室内・外の競技の区別なく暑熱対策が必須。  
→ 選手・スタッフ向けの氷や飲料水等の確保に加え、観客向けの対策（スポットクーラーの設置等）も必要。

## 滋賀のインターハイを「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」のレガシーを引き継ぐ大会に

### ■わたSHIGA輝く国スポ・障スポ → 4分野の取組を通じて「みんなが輝く大会」に

- ①スポーツの力でつくる共生社会
- ②環境に配慮し実践する大会
- ③おもてなしで滋賀の魅力発信
- ④子ども、若者、女性が活躍

### ■滋賀のインターハイでも、国スポ・障スポでの取組を引き継ぎ、高校生の「学び」につなげる

- ①高校生スタッフが大会参加を通じて「心のバリアフリー」を学ぶ機会に
- ②高校生等が環境配慮の取組に関わることで「持続可能な社会」を学ぶ機会に
- ③④大会参加者へのおもてなしと滋賀の魅力の発信を通じて「地域の魅力」を学ぶ機会に

# 大会公式ホームページ

○競技日程や会場、高校生活動の様子、大会開催中のお知らせ等、インターハイに関する情報を随時更新。



## 滋賀県実行委員会公式Instagram

○滋賀県高校生活動推進委員が中心となり、競技の紹介や高校生活動の報告など、大会を盛り上げるためのコンテンツを発信する。

